

子育て

教育

介護

のことなら  
まかせてください

無所属

川越市議会議員

いとう

まさこ  
正子

あなたの声を  
議会へと届けます  
一緒にかわごえの  
未来を考えましょう

✉ info@ito-masako.com  
🌐 http://ito-masako.com



もやっています!

いとう正子 🔍 検索



みなさんの力で  
ふたたび議会へ!

こんにちは! いとう正子です。

私は、川越が、あなたの住み続けたいまちとなるように、自分の介護や子育て、福祉や教育の現場で働いてきた経験を活かし

- 🍀 介護者のフォローも含めたより良い介護
- 🍀 子育て世代への応援
- 🍀 障害がある方の生活向上のお手伝い
- 🍀 女性の活躍を応援
- 🍀 誰もがほっとできる居場所づくり

に取り組んできました。

質疑や一般質問、委員会などの議会での活動や審議会の委員として、市民の皆様の声を市政に反映させることができました。ご協力に感謝いたします。

これからも皆様の声を聴かせてください。さまざまな提案を行うための勉強もこれまで以上にがんばります。

今後も赤ちゃんから高齢の方まで、LGBTQの方も含め共に、すべての人が安全に暮らし、安心できるまちづくりを進めることを約束します!

## いとう正子 プロフィール



1975年1月1日 埼玉県生まれ

1997年 昭和女子大学文学部日本文学科卒業

2011年 認知症の母がしゃくなげ苑のショートステイを利用  
じばあ一舎と出会う

2014年 東京国際大学大学院臨床心理学研究科修了  
臨床心理士合格

2015年 初当選、保健福祉常任委員会、いじめ問題対策  
特別委員会、防災・減災特別委員会を歴任  
現在は文化教育常任委員会、2020年東京オリ  
ピック・パラリンピック対策特別委員会

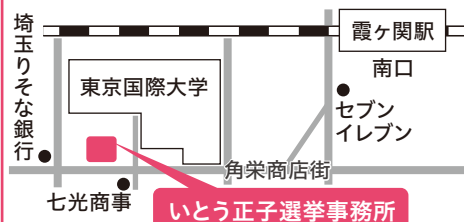
〈家族〉 夫、息子ふたりとの4人暮らし

〈趣味〉 マンドリン演奏、第九合唱、ソフトバレーボール

- ◆ 日本心理臨床学会所属 ◆ 埼玉県臨床心理士会所属
- ◆ 埼玉県精神保健福祉協会(個人会員)
- ◆ 特定非営利活動法人さいたまチャイルドライン(正会員)

☎ 049-298-7298

川越市市場北1-16-6 リバティ森田105



お気軽に  
お越し  
ください

証紙

# いとう正子 は、これからも

## 福祉の充実！ 子育て世代の応援！

## 教育環境の改善！ 地域活性！ に力をいれます！



### 1期目の主な取り組みと **これから**

市民生活の一層の充実のため、議会の一般質問を通して、行政への働きかけを行っています

#### 介護者のフォローも含めたよりよい介護



両親の介護も16年目になりました。介護保険審議員を4年間務めています。審議会では社会福祉主事やヘルパー2級などの資格の知識が役立っています。

##### ◎ ひきつづき、これからも働きかけます

誰もが介護を経験する時代、介助者の緊急時に対処できる窓口の創設や、介護者を応援する制度づくりなど**介護する人が辛くない介護を提案します。**

#### 障害がある方の生活向上のお手伝い

身体・知的・精神の3障害で差別がなくサービスを受けられるように、好きな時に好きな場所に出かけられることは重要だと考え、請願の紹介議員をひきうけさせていただき「**精神障害者の交通運賃割引を求める請願**」が採択されました。

##### ◎ ひきつづき、これからも働きかけます

**障害者差別解消法の普及**に努めます。親亡きあとも安心して暮らせるように、介助者が休息できる**レスパイトケアのための施設づくり**に取り組みます。**特別支援学級の普及、充実にめざします。**

#### 好きな時に好きな場所へ

交通政策審議会に出ています。**笠幡駅前のロータリーが完成し、デマンド型交通**も走り出しました。



##### ◎ ひきつづき、これからも働きかけます

駅周辺のバリアフリー、ユニバーサルデザインの普及を進めます。特に**的場・笠幡駅の北口の開設**、霞ヶ関駅の**踏切の改良**、鶴ヶ島駅のロータリーを改良し、路線バスが**まっすぐ停車**できるようにします。

介護・子育ての経験と専門家の視点を活かして  
誰もが暮らしやすいまちをつくりまします！

#### 子育て世代への応援



文化教育常任委員として視察

臨床心理士として、また、いじめ問題対策特別委員会の一員として、市長へ相談体制の充実などを提言し、いじめ・不登校を減らす働きかけをしています。

##### ◎ ひきつづき、これからも働きかけます

体育館や特別教室にもエアコンを整備、**トイレの改修**をすすめます。働く保護者、子どもたちのために学童保育室の基準は緩和できません。待機児童の減少や**学童保育の改善と充実**に努めます。

#### 女性の活躍を応援

私が所属している「埼玉県地方議会を考える市民と議員の有志」14人で、女性職員の支援を表明。**セクシャルハラスメント**について議長に申し入れをし、第三者委員会の答申を踏まえた市民が納得できる市議会の行動を求めました。



##### ◎ ひきつづき、これからも働きかけます

**あらゆるハラスメントに反対、LGBTQの人も生きやすく**。女性審議員や市役所の女性管理職を増やし、女性の視点も取り入れた市政づくりをめざします。

#### 誰もがほっとできる居場所づくり

就学以降の子どもの居場所づくりに力を入れています。

##### ◎ ひきつづき、これからも働きかけます

各地域に**必ず自治会館**を置き、地域の拠点として学習支援・子ども食堂・多世代交流サロンとして活用します。公共施設を利用した、**中高生の居場所づくり**をします。